

いよいよ着工

～今屋敷地区再開発ビル～



施設断面図

4月19日、(仮称)今屋敷地区市街地再開発ビル新築工事の安全祈願祭が開催され、今屋敷地区市街地再開発組合、対馬市の関係者、議会関係者、商業関係者、近隣地権者、工事関係者が出席して工事の安全が祈願されました。

今屋敷地区市街地再開発組合が事業主体で建設するこのビルは、地上4階地下1階の鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート)で、地下には150台収容の駐車場、1階にはスパーと専門店、2階は専門店と750の固定席を備えるホール(2階から4階までの吹抜け)3階は2000人規模の固定椅子と机の大会議室や小会議室などの離島開発センター。4階はギャラリーや視聴覚室及び研修室を備えた市立図書館を整備します。外観は城下町のイメージに合うように瓦の大屋根を設けたものになっています。

本事業は、平成8年より厳原の中心市街地の商業活性化のために調査研究が行われ、平成15年5月に都市計画(再開発)事業の認可を受けました。

官民一体となって商業施設と公共施設の複合ビルを建設することにより、元気あるまちづくりに貢献するものと期待されています。

【建物概要】

工事名 (仮称)今屋敷地区市街地再開発ビル新築工事
 事業主体 今屋敷地区市街地再開発組合
 施工者 大成・日の出・勝栄特定建設工事共同企業体
 施工地区 対馬市厳原町今屋敷
 区域面積 約0・8^{ヘクタール}
 敷地面積 6720²m²
 建築面積 5373²m²
 延床面積 20070²m²
 用途 物販店舗、飲食店舗、イベントホール、離島開発センター、市立図書館
 構造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
 階数 地上4階地下1階建
 総事業費 約57億円
 建物完成予定 平成18年9月

各階配置図

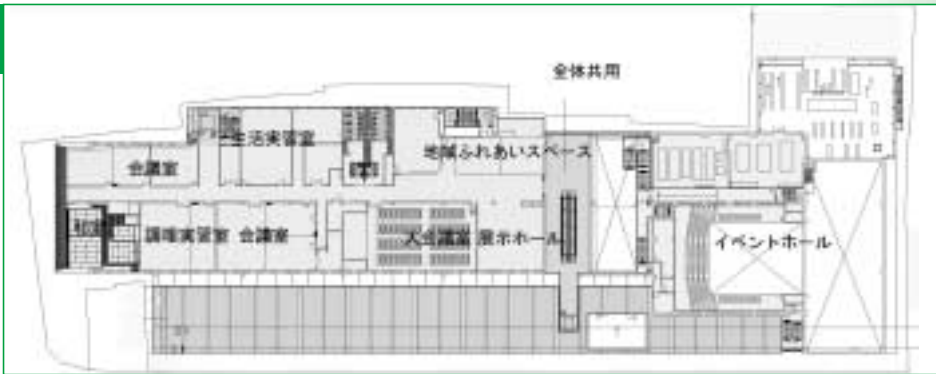
4 F

市立図書館



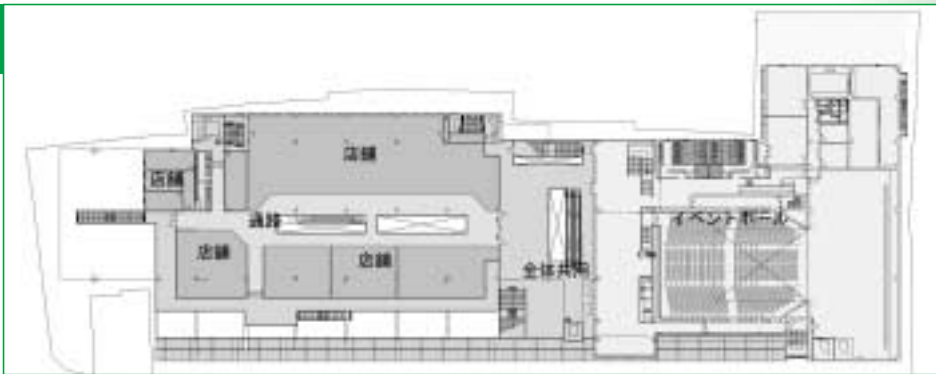
3 F

離島開発センター



2 F

専門店・イベントホール



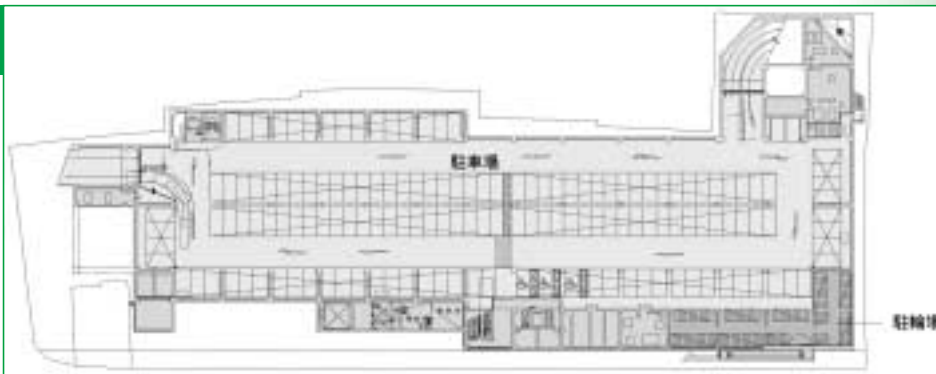
1 F

店舗・専門店



B1 F

駐車場



健康対策

検討委員会開催

3月30日、昨年2月に発生した旧久田不燃ごみ処分場での火災による被害対策のため設置された健康対策検討委員会が開催され、これまでの健康対策に関する経過報告が行われました。

委員会では、アンケート調査の実施や住民検診の実施、転出者の追跡調査などを行い、火災による健康被害の可能性は低いものであると判定し、3月31日をもって委員会を解散しました。

また、対馬市は、3月23日に市や県の担当者、消防で構成する同火災対策会議を開き、調査結果に基づき鎮火宣言を行っています。しかし、宣言は行いましたが、ところによってはまだ地中温度が30度の地点もあり、今後もガス観測、温度観測などのモニタリングを行い、結果を久田地区の皆さんにはお知らせします。さらに健康相談窓口（健康管理センター 52 4888）を開設するなど対策を実施してまいります。



鎮火した処分場

今年も釜山外大生がやってきた

昨年から対馬で行われている釜山外国語大学の新生オリエンテーション（説明会）が、今年も、3月21日から4月2日の間実施されました。

外国語大の学生として、一番近くの外国「対馬市」を訪ねることで、国際感覚あふれる学生になってほしいとのこととで実施されたもので、学生、教職員あわせて1753人（昨年1575人）が約300人ずつ2泊3日の日程で、6班に分かれて来島しました。

学生らはオリエンテーションのほか、市内探検ウォークラリー、日韓文化交流の夕べ、対馬高校国際交流コースの学生との交流などを行い、対馬の自然と文化を楽しんで帰国しました。



市民もすすんで道案内



次はどこかなあ



交流会ではみんな一緒に踊りました



対馬高校での交流の様子

市長の動き

《4月》

- 6～7日 県離島振興協議会（長崎市）
- 11日 定例部長会議
- 12～15日 全国市長会地域経済自治体協議会総会、第2回市長フォーラム（東京）
- 18～19日 へき地保健医療対策検討会（東京）
- 21日 対馬高校離島留学新生との懇談
- 22～23日 長崎県市長会（松浦市）
- 25日 美津島支所管内区長会議、厳原支所管内区長会議
- 26日 定例記者発表
- 27日 豊玉支所管内区長会議、峰支所管内区長会議
- 28日 上県支所管内区長会議、上対馬支所管内区長会議
- 29日 日露対馬沖海戦100周年記念福岡・対馬ヨットレース



区長会議